

「山口県から見た星座」写真完成！

「ほっとやまはく」タイム⑦②



その一部を見ることが
できることを紹介しま
したが、それから2回
季節が回りました。そ
の後の調査結果や進展
について報告したいと
思います。

過去の新聞や文献調 査結果

約2年前のほっとや
まはく29号「星座が決
まって100周年」
(2022年12月21日
掲載)の中で、山口県
で見ることのできる星
座について話をしまし
た。星座の一部だけを
含め、見ることができ
るであろう76星座のう
ち、75の星座を写真に
収めることができてい
ました。あと一つ、
「みなみじゅうじ」座
だけが撮影できていま
せんでした。みなみじ
ゅうじ座は、冬から春
にかけて上関町や周防
大島町などの県東部で

過去に山口県からみ
なみじゅうじ座の星を
撮影した人はいないの
でしょうか？ まずは
インターネットで検索
してみると、高知県や
佐賀県で見えたという
新聞記事は簡単に見つ
かりますが、山口県は
14年前に上関町の皇座
山(おうざさん)で撮
影された人のホームペ
ージがヒットしただけ
でした。

次に過去の天文雑誌
や新聞記事などを探す
と、少しずつヒントが
出てきました。199
0年1月に宇部市の会
社員が屋代島(周防大



みなみじゅうじ座のガクルックス星(中央の赤い
点、左右方向に伸びた赤いラインは佐多岬半島の道
路の街灯)とイラスト

島町)でみなみじゅう
じ座のγ(がんま)星
「ガクルックス」の撮
影に成功したという新
聞記事。翌年、そのこ
とを天文写真家の大御
所である故・藤井旭さ
んがコラム内で「山口
県の大島で18年がかり
でついに写真撮影に成
功したという天文マニ
アが現れました」と紹
介されている記事など
が見つかりました。

現地調査

そこで撮影場所を周
防大島町の嵩(だけ)
山、平生町の大星(お
おぼし)山、上関町の
皇座山に絞って写真撮
影に出掛けることにし
ましたが、二十数年ぶ
りに訪れた皇座山は、
樹木の生長などで南の
視界が悪かったため候
補から外し、他の2地
点に調査に出掛けるよ
うになりました。その
結果、今年5月に嵩山
で撮影に成功しました

赤いのかという質問を
受けます。ガクルック
スはもともと赤く見え
る星で、その光が厚い
大気を通ってくるため
夕日と同じようにより
赤く見えるのです。残
念なことに地球の歳差
(地球の自転軸の向き
が時とともに変わる現
象)運動により、ガクル
ックスの見える高度は
年々低くなっていま
す。近い将来、山口県か
らは見えなくなってい
まいます。逆に、過去
はもっと高く見えたこ
とに気付き、シミュレ
ーションソフトで過去
にさかのぼって計算す
ると、中世大内氏の時
代は宇部市でも十字の
北側三つの星が九州の
山々の上に見えていた
ことが分かりました。

みなみじゅうじ座を
撮影したことで、山口
県から見た星座写真は
完成し、調査も終わり
かと思われましたが、
調査研究を通して、地
元の人から「昔はよく
見えていた」「昔、南
十字星が見えていたか
ら大星山と名前が付い
た」「〇〇にいん石が
あると聞いた」などの
話をうかがいました。
まだまだ現地での調査
・検証が必要で、天文
学芸員の県東部への調
査旅行が続きそうで
す。今後の進展にご期
待ください。

岩村和政(天文担当
学芸員)

▽次回は18日です。



2年前の企画展の「山口県から見た星座」写真



昼間に嵩山から見た佐多岬半島

山口県立山口博物館
TEL 083-922-0294
月曜休館(祝日の場合
は翌日)。最新情報は
ホームページで。

